

9月21日は世界アルツハイマーデーです

1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)は、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓発を実施しています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。この機会に認知症について考えてみませんか？

【健康福祉課 介護保険係】

白子町の認知症への取り組み

～認知症の人やその家族を支える～

●認知症初期集中支援チームの設置

認知症サポート医と医療・福祉の専門職がチームとなり、必要な医療・介護サービスが利用できるように認知症の人やその家族の支援を行っています。

(問い合わせ先) 白子町地域包括支援センター ☎ 0475-30-3888

●認知症あんしんガイド(認知症ケアパス)の配布

認知症の予防や進行に合わせた相談窓口・医療機関・介護サービスの情報等を掲載しています。町内の店舗や金融機関、白子町社会福祉協議会、役場窓口にて配布しています。

(問い合わせ先) 健康福祉課 介護保険係 ☎ 0475-33-2113

●認知症カフェの開催

認知症の方とその家族・地域住民・専門職が気軽に集い、悩みや不安を打明け・受止め、認知症の情報を発信する場です。町内2か所の介護サービス事業所で開催しています。

(問い合わせ先)

さくら・カフェ さくら・介護センター 片岡 ☎ 0475-30-3773

白子町の子会 コンフォートありーな白子 嶋田 ☎ 080-6588-2418

オレンジカフェ・白子 白子町地域包括支援センター ☎ 0475-30-3888

●認知症サポーター養成講座の開催

認知症を正しく理解し、見守る認知症サポーターの養成講座を毎月開催しています。

(問い合わせ先) さくら・介護センター 片岡 ☎ 0475-30-3773

白子町地域包括支援センター ☎ 0475-30-3888

健康福祉課 介護保険係 ☎ 0475-33-2113

～認知症予防～

●脳のトレーニング教室への運営支援

毎週木曜日に公文の学習教材を使用し、教室サポーターとコミュニケーションをとりながら簡単な読み書き計算を行う送迎付きの教室です。認知機能の維持回復が見込めます。教室サポーター（ボランティア）により運営されています。

（問い合わせ先）健康福祉課 介護保険係 ☎0475-33-2113

●健康マージャン教室への運営支援

健康マージャンとは「賭けない・飲まない・吸わない」を合言葉にゲームとして健全に楽しむマージャンのことです。マージャンは指先を動かし深い思考力や計算力を要するゲームで脳を活性化させ認知症予防に繋がります。趣味、仲間づくり、または健康づくりの一環として、初心者から経験者まで参加しています。毎月第1・2・4水曜日の午後、さくら・介護センターにて開催しています。

（問い合わせ先）健康福祉課 介護保険係 ☎0475-33-2113

●LINE 公式アカウント『脳若365』の配信

LINE 公式アカウント『脳若365』は、行動変容やレジリエンス（しなやかな生き方）を促すチャット型コミュニケーションツールです。毎朝7時に送られてくるメッセージや課題に取り組むことで認知機能の低下やフレイル（虚弱）の予防に繋がります。詳しくは、配信準備ができ次第、広報や白子町公式ホームページにてお知らせする予定です。

（問い合わせ先）健康福祉課 介護保険係 ☎0475-33-2113